

## 平成 17 年度第 2 期運転評価データについて

平成 17 年度第 2 期に設置された 305 サイトの、2006 年 3 月 1 日～3 月 15 日の運転評価データ(運転実績)について、下記に示します。

## 1. 発電効率と熱回収効率(図-1 参照)

約 2/3 のサイト(305 サイト中 193 サイト)で機器発電効率\*1)が 30%(HHV)以上の値をマークし、平均でも 30.5%と高い結果が得られました。

また、熱回収効率も半分以上のサイト(154 サイト)で 40%(HHV)以上、平均 40.2%となりました。図-1 は、全 305 サイトの機器発電効率と熱回収効率の分布を示しています。

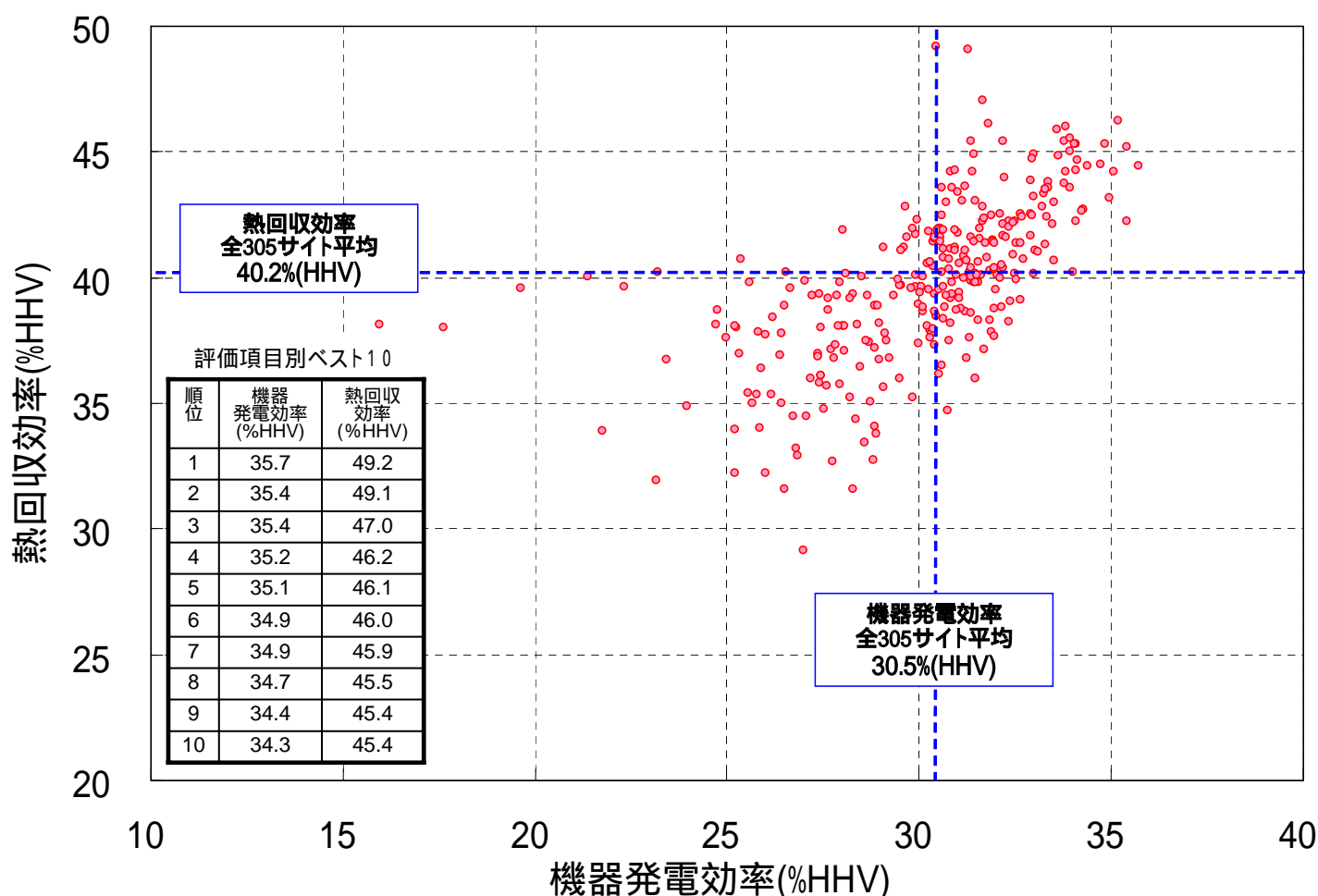
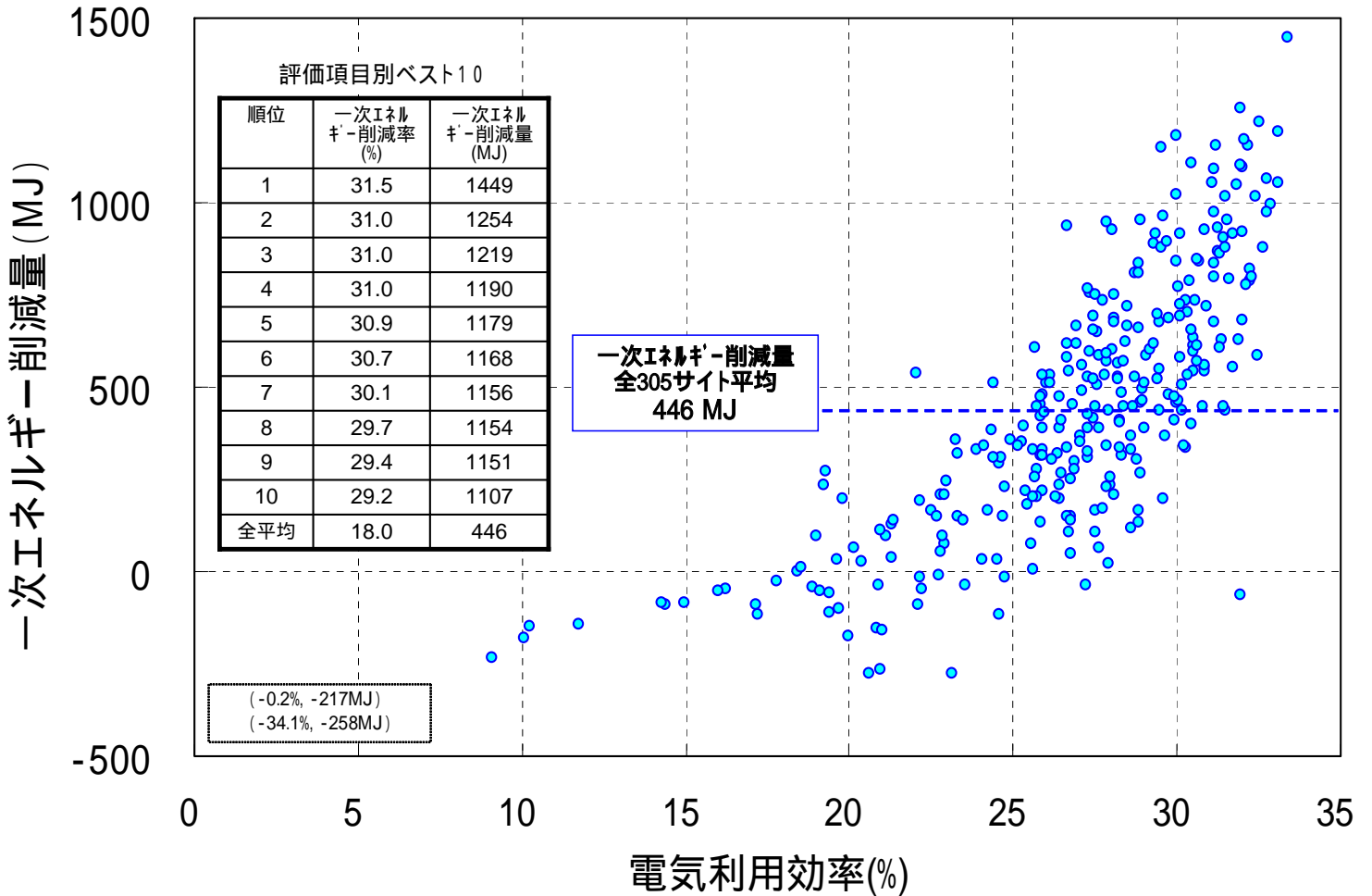


図-1 機器発電効率と熱回収効率

\*1) 部分負荷運転を含む 15 日間累積の発電電力量と燃料消費量から発電効率を計算し「機器発電効率」としました。

## 2. 省エネ性(図-2 参照)

一次エネルギー削減効果については、全 305 サイトでの一次エネルギー削減率の平均値で 18.0%、一次エネルギー削減量の平均値(1 サイトあたり 15 日間)で 446MJ でした。この削減量は、1 ヶ月で考えると 1 サイトあたり灯油(18 リットル缶)1.3 缶のエネルギーと同等の節約量となります(灯油の発熱量を 36.71MJ/リットル(8767kcal/リットル)として計算)。



### 図-2 一次エネルギー削減効果

(全 305 サイトの一次エネルギー削減量の分布)

3. 環境性(CO2削減効果)(図-3 参照)

305 サイト中、32 のサイトで 40%以上、半分を超える 153 サイトで 30%以上の CO2 削減効果が得られました。CO2 削減率の全サイト平均値は 29.6%、CO2 削減量の平均値(1 サイトあたり、15 日間の累積値)は 47.3kg-CO2 でした。

305 サイトだけでも、年間 346 トンの CO2 削減効果が得られる計算になります。

(注)CO2 削減効果は、火力発電との比較です

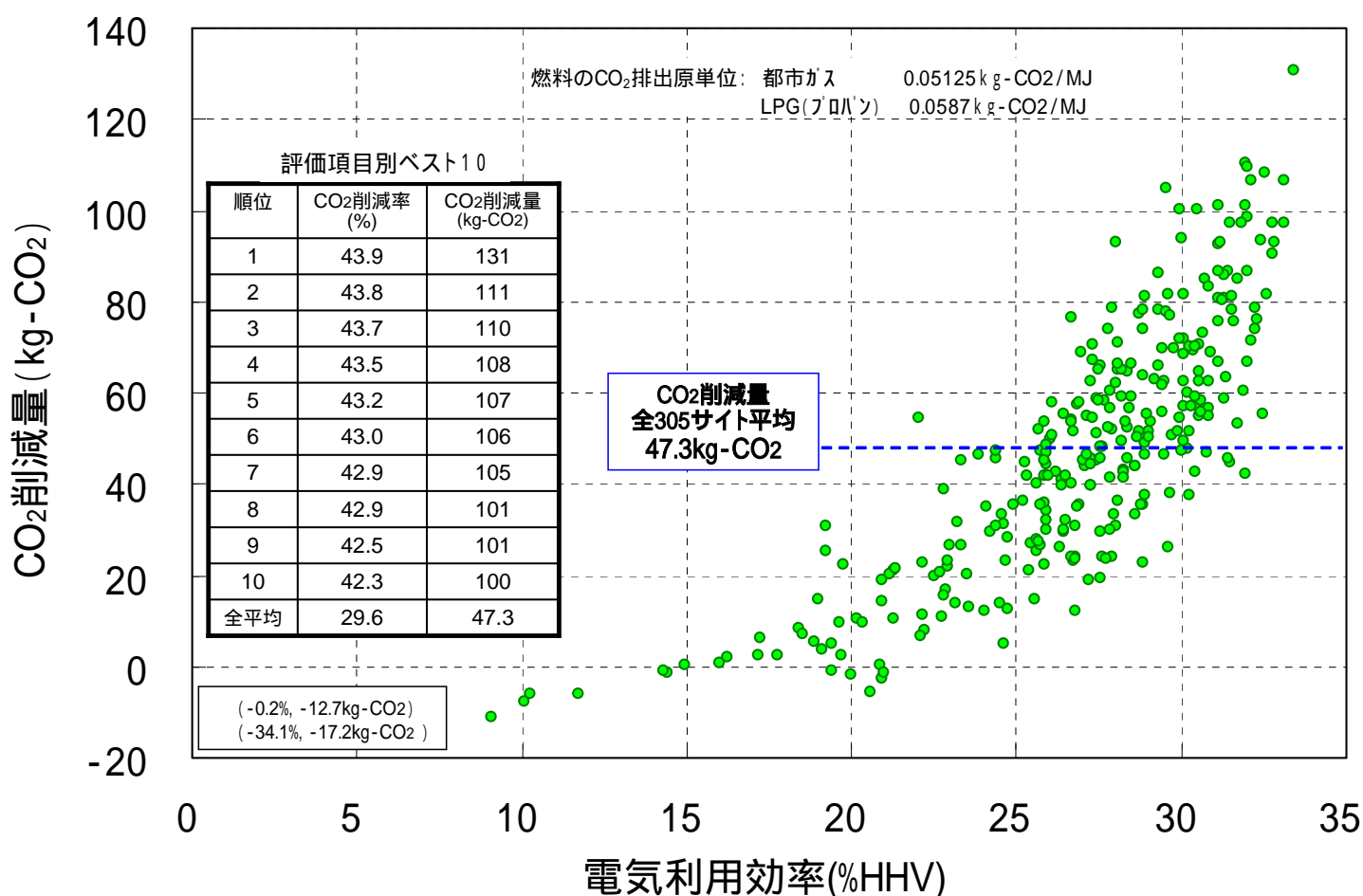


図-3 CO<sub>2</sub>削減効果(火力発電ベース)  
(全 305 サイトの CO<sub>2</sub> 削減量の分布)